

令和元年度第1回水質専門委員会議の調査結果

【調査審議結果】

来年度にわたって引き続き検討すべき事項はあるものの、諮問のあった計画(案)に修正すべき事項はなく、原案どおり計画を策定して差し支えない。

【意見の概要及び対応】

「令和2年度公共用水域及び地下水の水質の測定に関する計画について」

意見	対応
採水地点の変更について データの互換性が取れているか留意しながら測定を実施すること	留意しながら実施

「平成30年度公共用水域水質及び地下水水質測定結果について」

意見	対応
名取川中流における砒素の基準超過について 原因となっているのが温泉排水ということなので、施設の指導を十分に行うこと	周辺の事業者に対し、排水基準の適用の有無にかかわらず年1回以上水質検査・立入調査により指導を実施(仙台市)
伊豆沼の水質が全国ワースト1位について ワースト脱却に向けた施策の展開が課題	伊豆沼・内沼自然再生事業 [※] において、ハスの管理方法についての調査等、水質改善に向けた取組を実施
地下水の硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が環境基準を超過について 原因究明を十分に行うことが重要	現地確認・井戸所有者からの聞き取りにより畜産系施設や施肥等について調査したが、原因は不明(仙台市)

※平成20年に発足し、外来魚の駆除や水生植物の適正管理などの事業を実施

【開催概要】

- ・日時 令和2年2月6日(木)午前10時から正午まで
- ・場所 宮城県行政庁舎4階 特別会議室
- ・出席委員 須藤隆一 委員【座長】、江成敬次郎 委員、西村修 委員、
真鍋郁夫 委員(東北農政局 代理出席)、奥村浩信 委員(東北経済産業局 代理出席)、
加邊良徳 委員(東北地方整備局 代理出席)、濱口壮介 委員(海上保安庁 代理出席)
- ・欠席委員 木村美智子 委員
- ・議題 令和2年度公共用水域水質及び地下水水質測定計画について
- ・報告事項 平成30年度公共用水域水質及び地下水水質測定結果について 他